

2022年5月26日

各位

JA三井リース株式会社

サステナビリティ経営における「重点取組およびKPI」の公表

JA三井リース株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 社長執行役員:新分敬人)は、サステナビリティ経営のさらなる推進のため、マテリアリティ(重要取組課題)に基づいた「重点取組およびKPI」を定めましたのでお知らせいたします。

マテリアリティ		重点取組	KPI
①	カーボンニュートラルの実現に貢献	脱炭素に向けた再生可能エネルギー普及とトランジション促進	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー関連投資総額 累計5,000億円(2021~30年度)
		自社が排出する温室効果ガスの実質ゼロ	<ul style="list-style-type: none"> 2030年度の温室効果ガス排出量50%削減(2021年度比) 2050年度温室効果ガス実質ゼロ
②	サーキュラーエコノミーの推進	3Rによる資源循環の促進	<ul style="list-style-type: none"> リース返却物件のリサイクル率95%以上 バイオマスの利活用やシェアリングビジネス等、モノの価値を維持し、廃棄物の発生を最小化する取組の創造・参画
③	持続可能な農林水産業と地域活性化に貢献	多様なソリューション提供による農林水産業の生産基盤維持・強化	<ul style="list-style-type: none"> 農林水産業の個別課題を解決する、金融にとどまらないソリューション提供を通じた、生産基盤維持・強化に寄与する取組
		地域が抱える課題の解決に資する社会・生活インフラの整備	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の活用と、内外のネットワークを通じた適切なソリューションの提供による、豊かなまちづくりに寄与する取組
④	技術革新による豊かな社会の実現に貢献	パートナーとの連携による新たな価値を有するモノ・サービスの普及	<ul style="list-style-type: none"> 技術・ノウハウを有するパートナーへの累計投資先数 パートナー連携によるモノ・サービスの契約件数
⑤	多様性を尊重し、誰もが活躍できる職場づくり	“挑戦する”企業風土の確立と多様な人材の活躍領域拡大	<ul style="list-style-type: none"> 社員エンゲージメントスコアの導入 女性管理職比率20%(2040年)

当社は、2021年4月に当社グループが優先的に取り組む5つのマテリアリティを特定しました。今般、マテリアリティに対し、当社グループの強みや独自性を活かしながら、どのように社会的価値を提供するかを具体化すべく「重点取組」、さらにはその進捗・成果を測る「KPI」を定めました。「重点取組」に注力することで、引き続き、持続可能な“より良い社会と未来”の実現に貢献してまいります。

※ 詳細は当社ホームページをご覧ください(<https://www.jamitsuilease.co.jp/sustainability/kpi.html>)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

JA三井リース株式会社 経営管理部 広報IR室 電話：03-6775-3002